

# 『おおいしだの』とんとむがすあつたけど④1

## 爺すんつあど地蔵ぞさま様 その2

「今度あ、頭あたまが上がって、ほれがら梁はりの上さ登って行きなさい。」  
 と言たど。

「地蔵様の頭さ上がることなど、もったいなくてできねっす。」  
 と言たげんとも、

「ええさげ上げれ。早く早く。」

「言わつで、爺すんつあ、

「んだら、ご免してけらしゃい。」

て、言わつだとおりに梁の上さ登って行つたけど。

夜中の十二時頃になつたえは、地蔵様の言たとおり、赤鬼青鬼だガヤガヤと来て、ばくち打ち始まつたど。

少し経つたところで、地蔵様がちちやこい声で、

「一番いばんどり鶏。」

て言たさげ、爺すんつあ、着物の袖ばパタパタさへで、鶏にわとりの羽根

のまねしてから、

「コケコノコ。」

て、一番鶏いばんどりの鳴きまねしたど。一匹ひとつの青鬼が、

「ああ、一番鶏いばんどりがはあ。」

て言たど。

まだ少し経つたえは、地蔵様がちちやこい声で、

「二番鶏。」

て言たさげ、爺すんつあ、着物の袖パタパタさへでがら

「コケコノコ。」

て、一番鶏いばんどりの鳴きまねしたど。一匹ひとつの赤鬼が、

「おお、二番鶏いばんどりだな。」

て言て、ばくち打ち続けつたけど。

ほれがらまだ少し経つたところで、地蔵様がちちやこい声で、

「三番鶏。」

て言たなで、爺すんつあ、袖そでパタパタさへで、

「コケコノコ。」

て、三番鶏いばんどりの鳴きまねしたえは、赤鬼青鬼だ、

「ほれ、三番鶏いばんどりだ。夜よ、明あげるは。」

て、どだかっばして、出した銭ぜいねなのほのままにして、わらわらど(急いで)、どごがさ逃げて行つてすまたけど。

地蔵様は、爺すんつあば梁はりの上から降ろしてけつて、鬼おにだ残のこしていった銭ぜいねば、みな爺すんつあさ持たへで、婆おばあんつあのどごさ帰してやつたけど。婆おばあんつあもなんと喜んで、地蔵様の方さ向が

て手を合あわへで拌おがんだど。

○出典『大石田の』とんとむがす』

(大石田とんとむがすの会編集・発行、二〇一九年)

町内で昔語り活動を行っている大石田とんとむがすの会によるお話です。

『大石田の』とんとむがす』は町立図書館や町内の各小中学校図書館などに所蔵していますので、ぜひお手に取つてご覧ください。



町の人口 令和7年8月1日現在		
世帯数	2,197戸	(-3)
総人口	5,823人	(-19)
男	2,903人	(-12)
女	2,920人	(-7)
(7月中の異動)		
出生	1人	転入 6人
死亡	15人	転出 11人

※この人数は外国人も含めたものです。

### 防災放送の内容を 電話で確認できます

防災放送が聞き取りにくい、放送内容を確認したい等のご意見をいただき、町では防災放送確認ダイヤルサービスを開始しました。

このダイヤルは定時(夕方6時のメロディ等)放送を含め、直近の放送から8時間以内の内容を順次聞くことができます。

**確認ダイヤル: 0237-48-8444**

■総務課総務グループ Tel.35-2111 (内線218)

### 大石田町公式アカウント開設 LINEはじめました

防災情報や各種行政情報を受け取ることができます。

**友だち登録をお願いします!**

**登録方法**

右の二次元コードを読み取って友だちに追加してください。

大石田町公式LINE